

# 環境に係る情報協議会 国営かんがい排水事業 網走川中央地区

## 1. 事業の概要

### ◆事業の目的

本地区では、畑地かんがい施設が未整備なため、畑作は降雨に依存した営農を余儀なくされており、保水性の乏しい土壌条件に農耕期の小雨傾向と相まって作物の収量、品質が低下し、営農上の大きな支障となっている。一方、水田では米の生産調整により水稲作付けが減少している。

このため、既得の水田水利権を再編し、新規の畑地かんがい用水を確保するとともに畑地かんがい施設の整備を行い、土地生産性の向上を図り、農業経営の安定と地域農業の振興に資するものである。

◆受益面積 2,085ha

◆主要工事計画（案） 主要工事 頭首工（補修・補強） 1箇所  
用水路（管水路） 5条 L=12.0km

## 2. 地域の環境に対する考え方

### ◆農村環境の現状と課題

《現 状》

○ 美幌町は、大空町に接する三角州性の低地から、美幌岬や藻琴山周辺が含まれる区域まで多様な環境に恵まれている。（美幌町）

○ 中央部の丘陵地帯を中心として、町内全域にわたり豊かで美しい田園風景が広がっている。（大空町）  
（美幌町農村環境計画、大空町田園環境整備マスタープランより引用）

《課 題》

○ 農業・農村整備事業の実施にあたっては、生態系に配慮した計画・実施が必要である。（美幌町）

○ 町内全域に広がる豊かな田園風景の保全あるいは創出を図っていくなど、人と自然の関係を見直し、自然と共生していく視点が求められている。（大空町）  
（美幌町農村環境計画、大空町田園環境整備マスタープランより引用）

## 3. 環境配慮のための環境調査

### ◆環境保全の基本的考え方

北海道の関連上位計画並びに美幌町農村環境計画、大空町田園環境整備マスタープランにおける基本的考えに基づき実施する。

「自然と共生する緑豊かな農村交流空間の創造」

「自然と共生する緑豊かな農村交流空間の創造」を掲げ、今後の農業農村整備、まちづくり、人づくり施策の実現を目指す。（美幌町）

「豊かな田園環境の保全」

人と自然の共生を目指して、大空町の豊かな田園環境を保全していく取り組みを推進していく。（大空町）

### ◆基本方針

#### ①農地周辺（パイプライン埋設予定地）

- ・ 哺乳類調査は、既往調査で調査を実施していない時期に現地調査を行う。
- ・ 鳥類調査は、繁殖期、渡り及び営巣地の確認のため、春・夏・秋・冬に現地調査を行う。
- ・ 両生・は虫類調査は、春・夏に現地調査を行う。
- ・ 昆虫調査は、活動期の春に現地調査を行う。
- ・ 底生動物調査は、活動期の夏に現地調査を行う。
- ・ 植物調査は、春・夏・秋に現地調査を行う。

#### ②河川の状況（頭首工整備予定地）

- ・ 西幹線頭首工地点にて実施している既往調査（春・秋）を活用するとともに、夏については、別途現地調査を実施する。
- ・ 水質調査は、西幹線頭首工地点にて工実施前のデータの蓄積を行う。下流地点については、既往資料にて水質状況を把握する。

### ◆環境調査内容

- ・ 調査対象 哺乳類、鳥類、魚類、両生・は虫類、昆虫、底生動物、植物、水質
- ・ 調査方法 哺乳類：目撃法、フィールドサイン法  
鳥類：ポイントセンサス法  
魚類：採捕調査法  
両生・は虫類：目撃法  
昆虫：一般採集調査、バイトトラップ調査、  
ライトトラップ調査  
底生動物：定性採集調査  
植物：植物相調査  
水質：直接採水（SS、濁度）